

会 議 録

1 会議名

令和2年度第4回保倉区地域協議会

2 議題

【協議事項1】

令和2年度地域活動支援事業（追加募集）について（公開）

①提案者による提案説明、質疑応答

②委員協議・採決

【協議事項2】

自主的審議事項について（公開）

3 開催日時

令和2年8月21日（金）午後6時00分から午後6時41分

4 開催場所

上越市立保倉地区公民館

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 丸山隆夫（会長）、池田つえ子（副会長）、今井二三夫、荻原輝義、
笠原純一、河瀬青志、佐野仁彦、佐野 宏、平原 保、宮崎邦夫、
山本 均（欠席者1名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小池係長、
霜越会計年度任用職員

8 発言の内容

【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【丸山会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：佐野仁彦委員、佐野宏委員に依頼

議題【協議事項1】令和2年度地域活動支援事業（追加募集）について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.1「令和2年度 保倉区地域活動支援事業（追加事業）提案書受付一覧」に基づき説明
- ・本日の進め方について説明

【丸山会長】

ではこれより提案団体から説明を受ける。

「No.1 保倉地区安全・安心な地域づくり事業（追加事業）」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.1 保倉地区安全・安心な地域づくり事業（追加事業）提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【丸山会長】

提案者の説明に対し質問等を求める。

（意見なし）

— 提案者退室 —

以上で、提案者によるヒアリングを終了とする。

それでは、これから委員協議に入る。

「No.1 保倉地区安全・安心な地域づくり事業（追加事業）」について、質疑等を求める。

（意見なし）

では、採択に賛成する委員の挙手を求める。

（全員挙手）

では、採択とする。

以上で、【協議事項1】令和2年度地域活動支援事業（追加募集）について、終了とさせていただきます。

次に【協議事項2】自主審議事項について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

自主的審議については、第1回の地域協議会の時に手引きを使いながら簡単に事務局から説明をしたが、分かりにくいところもあるので、自主的審議事項について説明をさせていただきたい。

- ・資料No.2「保倉区に関するデータ」、
- 資料No.3「自主的審議の進め方について」、
- 資料No.4「各区の自主的審議事項の取組状況」に基づき説明

保倉区は「地域の安全・安心について」というテーマで平成30年12月から話し合いを行っている。前期の委員の皆さんから課題出しをしていただき、「教育環境」、「人口減少」、「少子高齢化」等の意見を出していただいたが、その中で「地域の安全・安心について」から話し合いを行うことと決め、協議を重ねてきた。

今期も「地域の安全・安心について」のテーマを継続して審議していくか、今年度から新しい委員となったため、このテーマについては審議を終了とし、新たなテーマで協議を行っていくかを皆さんから決めていただきたい。事務局としては、「地域の安全・安心について」は大事なテーマだが、審議を終了として、また次回以降、地域協議会委員から地域の課題について意見交換をするためにアンケートを行い、それを元に皆さんで話し合っていたらどうかと考えている。

本日は、このような進め方でよいか協議をお願いしたい。

【丸山会長】

「地域の安全・安心について」は、今まで私も話し合いに参加していたが、良い結論には至っていない。

そのため、事務局案のとおり審議を終了とし、次回以降、新しいテーマについて意見交換を行いたいと思っているが、それでよろしいか。

【池田副会長】

保倉区の場合、雨が続いたりすると、すぐに五貫野、青野、上名柄といった特定の地域で水が上がる。まず「安心」といった場合にそういう話も出たが、なかなか解決には結びつかなかった。

また、保倉川の改修という大きな問題があり、それを地域協議会の中で話しても、すぐに実行できるわけもなく、国で話し合いを進めている内容と私たちがここで話をする内容との流れが違うと思った。

いろいろな話が出たが、安全安心と言ってもいろんな分野がある。協議をしていく中で、皆さん、それぞれの意見があり、それをまとめた形で進めてきたが、それを継続するのは難しい話だと思っている。それよりも新しい委員が大勢いらっしゃるので、皆さんが委員に立候補された時の抱負があったと思うので、それをアンケートという形で出していただいて、その中から、新しいメンバーで取り組んでいくものを探ったほうが良いのではないかと思う。

【丸山会長】

なかなか前に進まなかったという意見に同感である。今回、かなり委員が入れ替わったので、新たに皆さんから提案してもらいたい。

では、今までの「地域の安全・安心について」はここで、一旦終了として、新たに皆さんに提案を上げてもらうということによろしいか。

(異議なし)

では、そのようにさせていただく。

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

次回の地域協議会だが、今のところ諮問等の案件がないため、今ほどの自主的審議事項について協議をしたいと考えており、事務局としては10月頃を予定している。それまでに簡単なアンケート用紙を配付するので、各自でテーマを考えていただきたい。

また、当初募集で提案されていた「上越市ファミリー綱引き大会参加事業」と「保倉地区球技大会事業」について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止するという申し出があったので報告させていただく。

【池田副会長】

地域の課題についてのアンケート用紙だが、その内容について、以前も同じような流れで自分なりに「保倉地区を良くするために何をしたら良いか」を各々の立場で出した。それを事務局でまとめていただき、4つぐらいの項目に分けていただいた中から、さらに絞って協議を進めていくという形だった。まずは、私たちの身近なことで良いと思っている。本当は保倉川の改修が早くなるように我々がお願いして、なるものだったら、やれば良いと思うが、やはり時間の掛かることと、私たちがここで話し合っただけで何とかなることと、いろいろレベルの差があるので、アンケート用紙が来たら、そんなに難しく考えずに皆さんが自分で思われた通り、皆で自分はどう思うけど、どうだろうかというよう

な内容で出していただければ、またいろんな意見が出るのではないかと思います。

【中村センター長】

池田副会長のおっしゃられたとおりである。

皆さんからアンケートを出してもらった内容の中には地域協議会ですぐに取り組めるものと取り組めないものが出てくるかもしれないが、まずは、皆さんが普段感じておられる問題や課題等を何でも良いので出していただき、この場で協議し、その中で、地域で活動されている団体等とも連携を取っていき、皆さんと協議しながら進めていきたいと思っている。

【丸山会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。